

マチの幸せ創造のための マテリアリティ

おしえて！ローソン

トップメッセージ

マチの幸せを
創造するためのストーリー

マチの幸せを
創造するための戦略

マチの幸せを
創造するための経営基盤

財務・会社情報

「SDGs（持続可能な開発目標）」への貢献

ローソングループのSDGsへの貢献に関する考え方

ローソングループは、グループ理念「私たちは“みんなと暮らすマチ”を幸せにします。」のもと、「マチの“ほっと”ステーション」を目指した事業方針「3つの約束」を通じてチャレンジしていくことこそ「SDGs（持続可能な開発目標）」への貢献につながると考え、社会課題解決に向けて積極的に取り組みを進めています。

SDGsへの貢献に向けた体制整備とPDCAの実行

事業活動を通じて持続可能な社会の実現を目指すべく、2019年3月から「SDGs委員会」を立ち上げるなど、社会課題の解決に向けて必要な体制を整備し、PDCAを回しています。

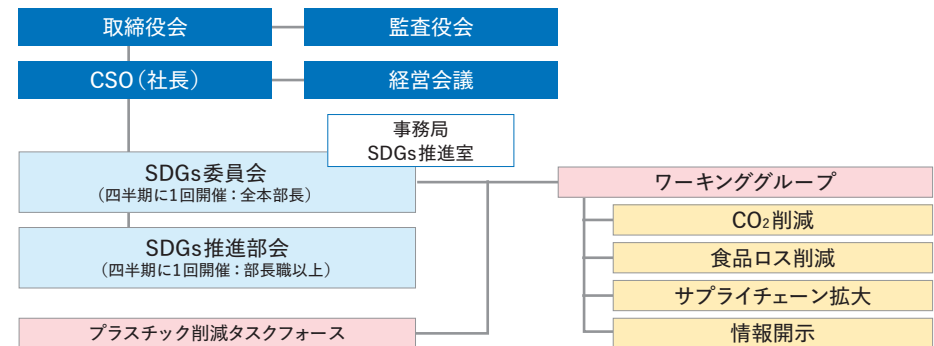
2021年3月1日からは、CSO（チーフ・サステナビリティ・オフィサー：最高サステナビリティ責任者）を設置し、代表取締役社長がこの任に就き、取り組みを一層強化しています。課題への対応については、SDGs委員会が「3つの約束」に即して重点課題を設定し、定期的にグループ全体の進捗の共有を行うとともに、各部門が事業活動における自主的な取り組みを推進しています。

また、重点課題の中でも特にスピード感をもった対応が必要であると考えられる「CO₂削減」「食品ロス削減」「プラスチック削減」「サプライチェーン拡大」「情報開示」については、SDGs委員会のもとにワーキンググループなどを設置し、取り組みの強化にあたっています。

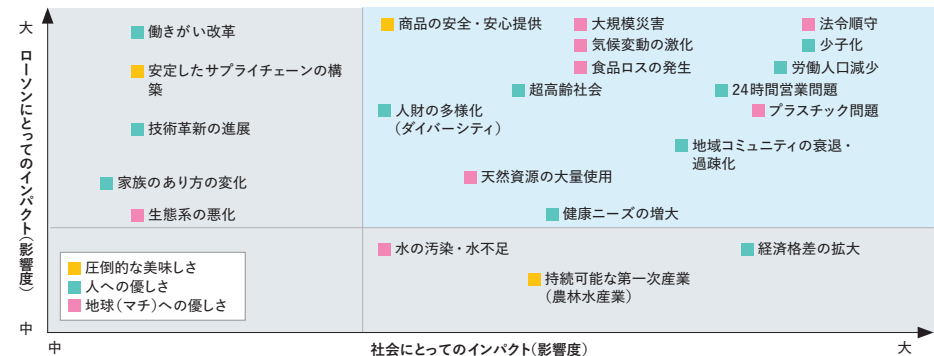
重点課題（マテリアリティ）の特定

事業方針の「3つの約束」をもとに、ローソンのバリューチェーンにおける取り組みについて、社会課題・情勢などに鑑み、6つに分類しています。小売業にとって最も重要な安全・安心、社会インフラとしての取り組みを強調し、お客さま起点で決定しました。

SDGs委員会組織体制



抽出した社会課題のインパクトの整理



「重点課題」特定のステップ

- | | |
|--------|---|
| STEP 1 | 環境・社会・経済に対する影響が大きい課題を洗い出し、ローソンならではの「重点課題」を決定するため、事業活動を原材料調達、製造、物流などのバリューチェーンに分解。各段階で社会課題を洗い出してどのような取り組みがSDGsのゴール（目標）・ターゲット（項目）につながるのかを確認しました。 |
| STEP 2 | お客さまをはじめ、FC加盟店、株主・機関投資家などのステークホルダーからいただいたご意見やアンケート結果などから洗い出した社会課題のうち、社会にとってインパクト（影響度）の大きい課題を抽出しました。 |
| STEP 3 | ステークホルダーのご意見から抽出した社会課題とローソンにとってインパクト（影響度）の大きい社会課題を突き合わせ、「マチの“ほっと”ステーション」を目指すために優先すべき社会課題を特定しました。 |
| STEP 4 | 特定した社会課題に対応するローソンの取り組みを「3つの約束」とひもづけ、重点課題を決定しました。 |

目標設定(重点課題)

事業方針	対応するSDGs目標	重点課題(マテリアリティ)	主な取り組み・サービス
圧倒的な 美味しさ	2 気候変動 12 つくる責任 消費する責任	安全・安心と社会・環境に配慮した圧倒的な高付加価値商品・サービスの提供	- 高付加価値のPB商品の提供 - まちかど厨房の展開 - 地産地消商品の企画・開発、国産食材の積極的な活用 - 社会・環境に配慮した商品の開発・販売 - ローソンファーム(農場)の展開 - お客さまの声に応じた商品・サービスの開発 - 社会(人権など)・環境に配慮したサプライチェーンの構築・運用 - 取引先との公平公正な取引の実施
人への 優しさ	2 気候変動 3 すべての人に健康と福祉を	商品や店舗を通じてすべての人の健康増進を支援	10のテーマに基づいた健康に配慮した商品の開発 - 医薬品を販売する体制づくり - ナチュラルローソン、ヘルスケアローソンの展開 - 自治体との健康づくりの連携推進 - オーナー・クルーの健康取り組みへの支援・補助 - 健康経営の推進(メンタルヘルスケア・運動促進施策の実施等)
	5 ジェンダー平等を 実現しよう 8 働きがいも 経済成長も	働きやすく、働きがいのある環境の提供	- さまざまな人が利用しやすく働きやすい店舗環境の整備 - 店舗クルーの育成、定着促進 - 加盟店オーナーサポート制度の継続 - 多店舗経営のマネジメントオーナー(MO)制度の推進 - FC加盟店とのコミュニケーション強化 - 多様な人材が活躍できる環境の整備 - DXなどを活用した働きがい改革の推進 - 産休・育休・看護・介護休暇などの整備と利用拡大
	1 貧困をなくしよう 4 質の高い教育を みんなに 17 パートnership 目標を達成しよう	子どもの成長と女性・高齢者の活躍への支援	- ひとり親家庭支援奨学金制度の継続 - 子どもたちの未来のための募金の推進(学校緑化、夢の教室) - 子どもたちの学習を支援する環境づくり - 食品などの支援を必要とする施設などへの商品寄贈 - ケアローソンの展開(介護支援)、イベントでの地域活性化 - セーフティステーション(SS)活動の推進(女性や子ども、高齢者の見守り)
地球(マチ) への優しさ	11 住み続けられる まちづくりを	社会インフラの提供による地域社会との共生	- 移動販売、デリバリーサービスの拡大 - ネット商品の発送、返品・返却、宅配便の店頭受け取りサービス - ローソン銀行ATMサービスの推進 - 行政証明書の発行サービス - 自治体との包括協定などの締結・連携の推進 - 災害時の国・自治体と連携した被災地支援
	2 気候変動 7 エネルギーを みんなに そしてクリーンに 12 つくる責任 消費する責任 13 気候変動に 適応する 14 海の豊かさ を増やす 15 陸の豊かさを 守る	脱炭素社会への持続可能な環境保全活動	- CO₂排出量の削減：店舗・オフィスの省エネ化の推進 - CO₂排出量の削減：再生可能エネルギーの活用・拡大 - CO₂排出量の削減：物流の効率化と環境対応トラックへの切替の推進 - 食品ロス削減：売り切り・量り売り・消費期限の長い商品の開発などの推進 - プラスチック使用量削減：容器包装及び販促資材などのプラスチック使用量の削減 - コピー用紙などの天然資源使用の削減 - 生物多様性に配慮した持続可能な資源の利用